

1. 件名：福島第一原子力発電所のALPS処理水海洋放出関連施設の現地視察などの実施
2. 日時：令和5年6月24日（土）8時40分～16時00分
3. 場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
4. 出席者：
原子力規制委員会
山中委員長
原子力規制庁
長官官房
森下審議官
長官官房 総務課 広報室
中桐室長、羽賀補佐、麻布専門職
原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
竹内室長、岩永企画調査官、佐藤室長補佐、石井係長
福島第一原子力規制事務所
小林所長、高松原子力運転検査官、松本原子力運転検査官、木村原子力運転検査官
5. 対応者：
東京電力ホールディングス株式会社
小早川社長
福島第一廃炉推進カンパニー
小野CDO、他20名
6. 要旨：
 - (1) 原子力規制委員会及び原子力規制庁は、東京電力福島第一原子力発電所（以下「福島第一原発」という。）において
 - ALPS処理水海洋放出関連施設（化学分析棟、K4タンク周辺、移送配管系統、免震棟内監視制御室、緊急遮断弁、放出立坑）
 - 5号機原子炉建屋（格納容器内）について、現地視察をした。
 - (2) 現地視察後には、福島第一原発の廃炉作業、ALPS処理水の海洋放出に関する東京電力の取組状況、福島第一原発の事故調査に関して東京電力と意見交換を行った。
7. その他
資料：なし